

東大和市の都市づくりに関するアンケート調査結果（単純集計）

1.調査概要

（1）調査目的

都市マスタープランの改定にあたり、今後、重要だということや20年後の都市の将来像などを把握するため、アンケート調査を実施しました。

（2）調査対象

令和5年8月1日（火）現在における市内在住の18歳以上の方、2,000人を無作為抽出しました。

（3）調査方法

アンケートは紙面にて送付し、回答は紙面記入もしくはWeb回答としました。

（4）調査期間

令和5年8月28日（月曜日）から9月19日（火曜日）までの23日間

（5）回答数及び回答率

	配布数	回答数	回収率
郵送での回答	－	526	26.3%
WEBでの回答	－	127	6.4%
計	2,000	653	32.7%

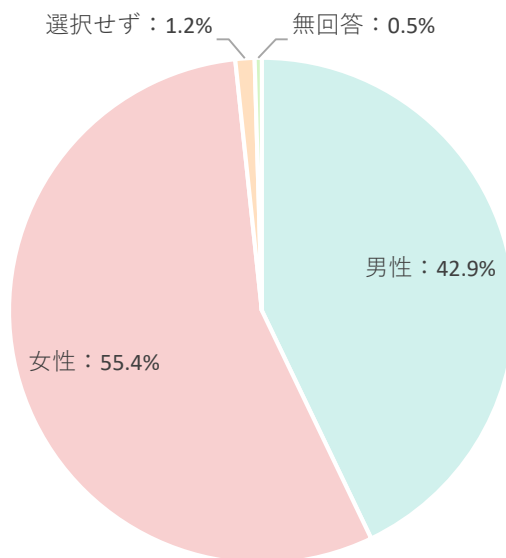
※当市の総人口85,197人（令和5年8月1日時点）において、標本誤差±5%、信頼水準95%とする場合のサンプルサイズは「384」となっており、本調査ではその値を満たす回答数が得られています。

2.集計結果

I あなたご自身について

問1.あなたの性別をお答えください。（1つ選択）

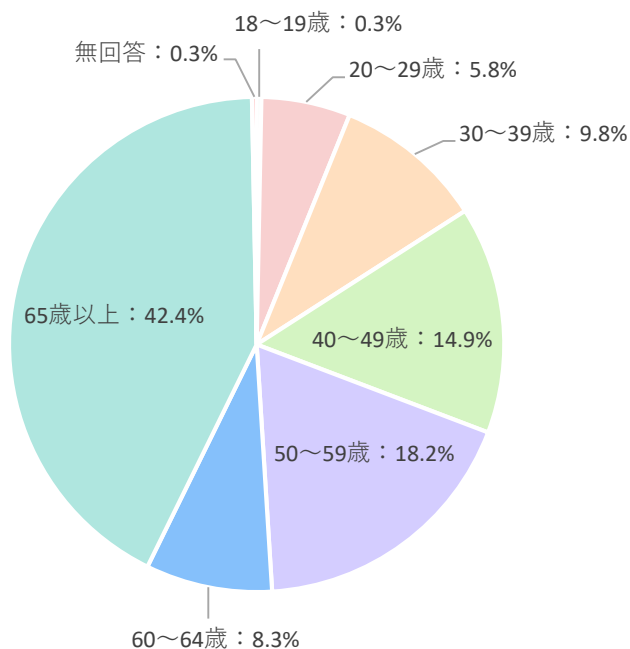
- ・回答者の性別は「女性」が55.4%、「男性」が42.9%となっている。



n = 653

問2.あなたの年齢をお答えください。（1つ選択）

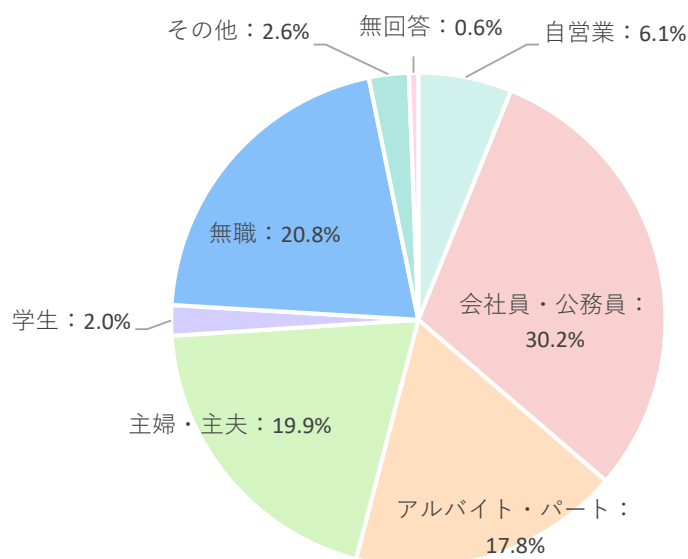
- ・回答者の年齢は「65歳以上」が42.4%と最も多く、次いで「50～59歳」が18.2%となっている。
- ・60歳以上が全体の半数を占める。



n = 653

問 3.あなたの主たる職業をお答えください。(1つ選択)

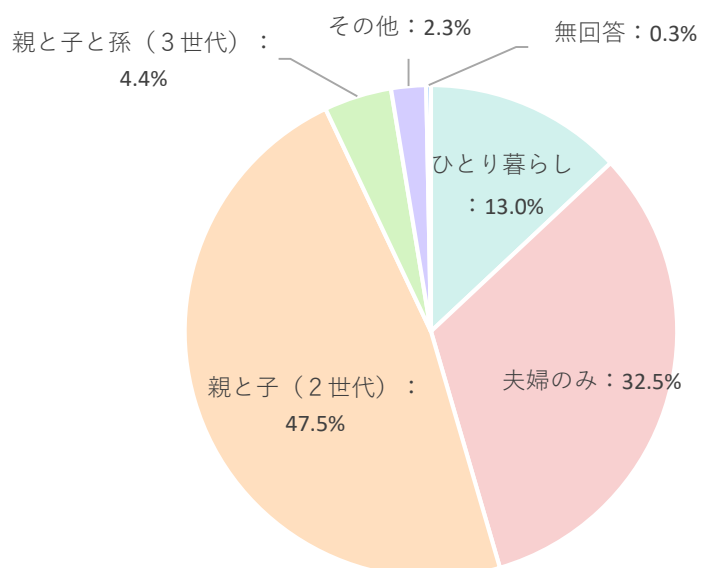
- ・回答者の主たる職業は、「会社員・公務員」が30.2%と最も多く、次いで「無職」が20.8%となっている。



n = 653

問 4.あなたの家族構成をお答えください。(1つ選択)

- ・回答者の家族構成は、「親と子（2世代）」が47.5%と最も多く、次いで、「夫婦のみ」が32.5%となっている。

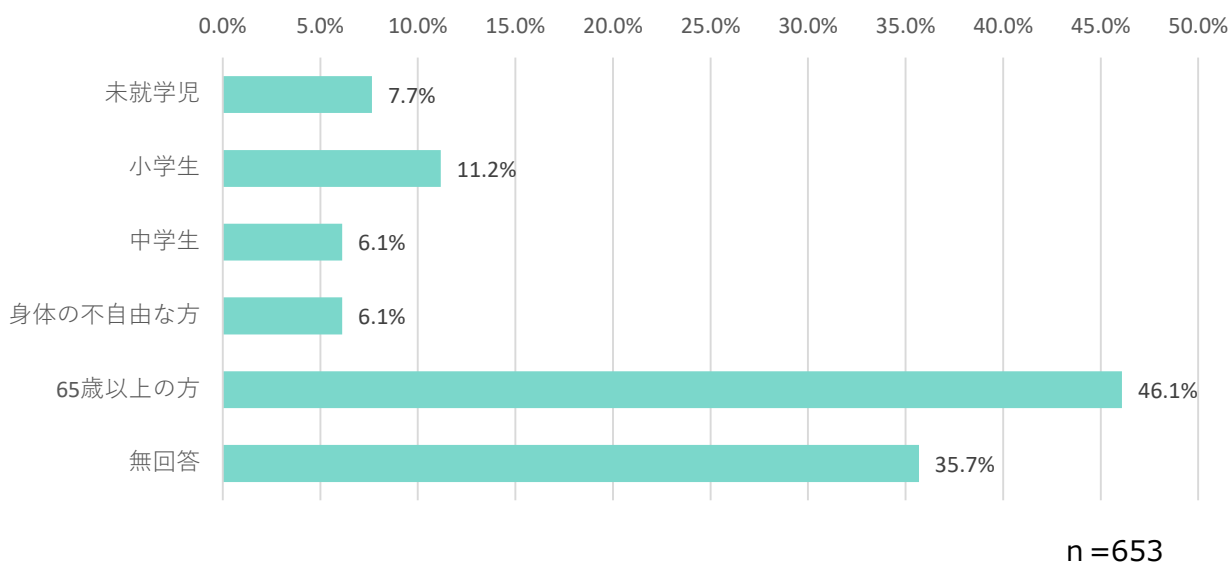


n = 653

問 5.ご家族（あなた自身も含め）の中に、次の方はいらっしゃいますか。

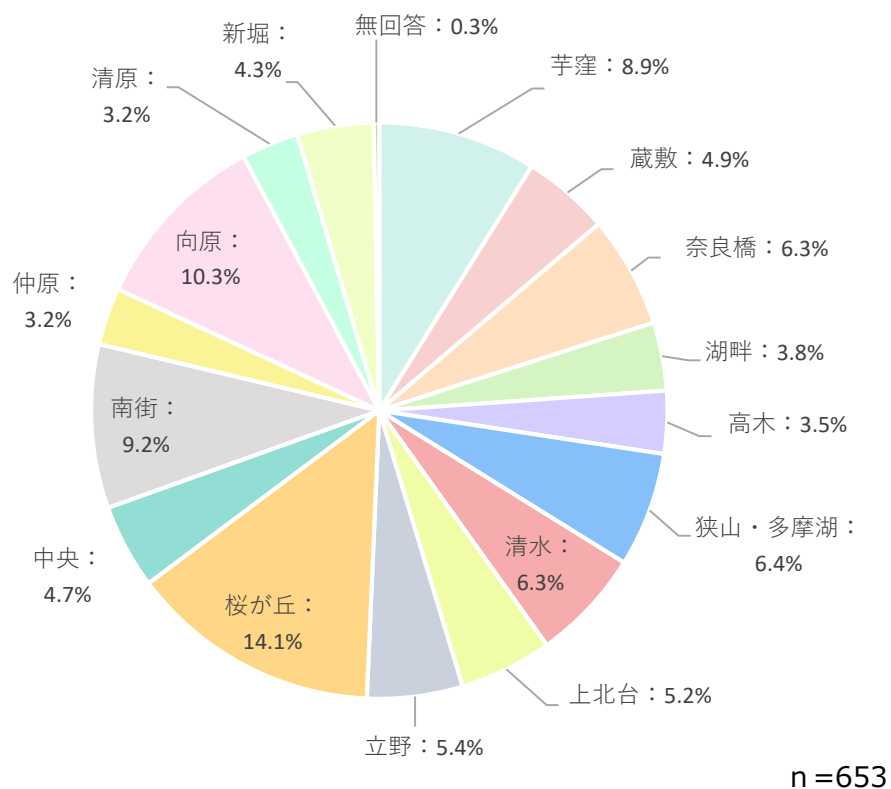
（あてはまるものすべて選択）

- ・回答者及び回答者のご家族については、「65歳以上」の方が46.1%と最も多く、次いで「小学生」が11.2%となっている。



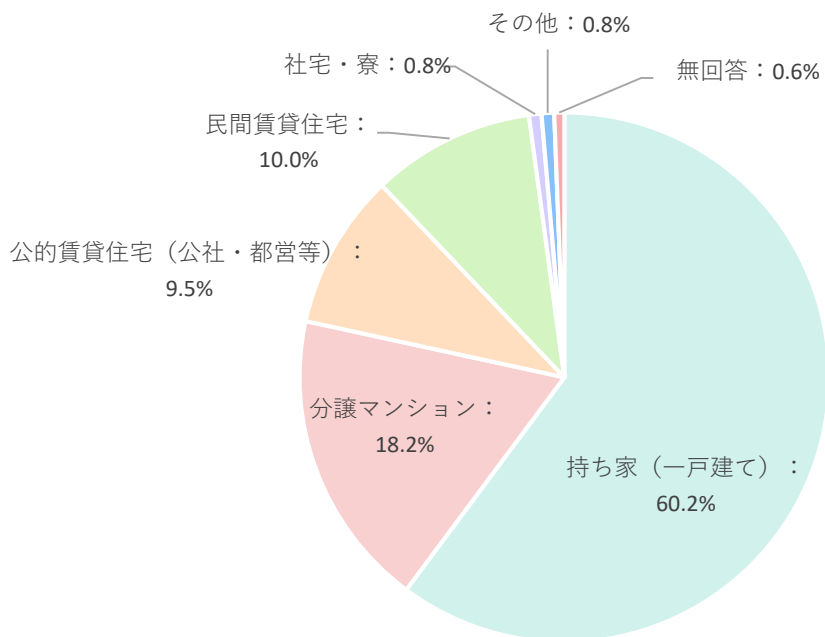
問 6.あなたは、現在東大和市のどの地区にお住まいですか。（1つ選択）

- ・回答者の住んでいる地区は「桜が丘」が14.1%と最も多く、次いで「向原」が10.3%となっている。



問 7.あなたのお住まいは、次のうちどれにあてはまりますか。（1つ選択）

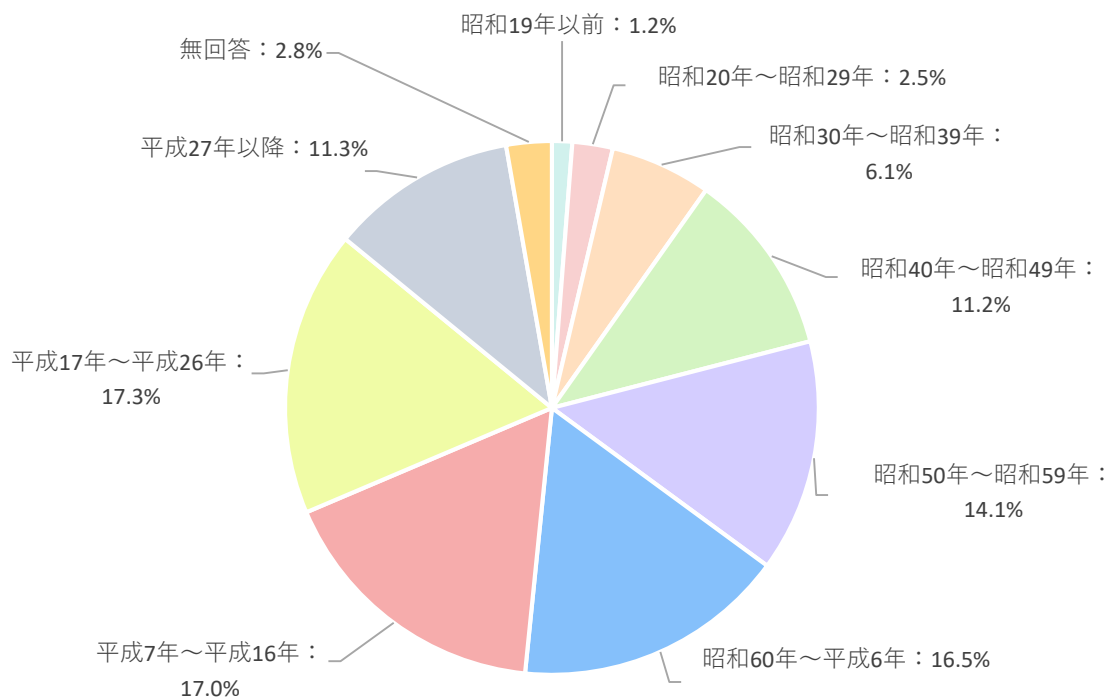
- ・回答者の住まいは、「持ち家（一戸建て）」が60.2%と最も多く、次いで「分譲マンション」が18.2%となっている。



n = 653

問 8.あなたが東大和市にお住まいになったのはいつ頃ですか。（1つ選択）

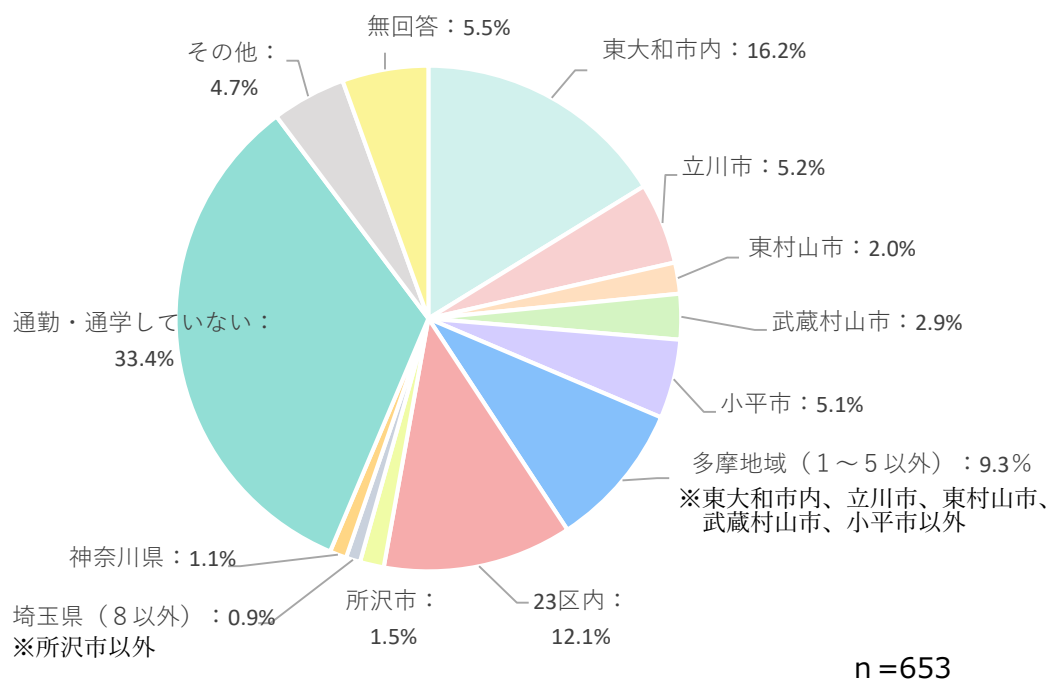
- ・回答者が東大和市に住み始めた時期は、「平成17年～平成26年」が17.3%と最も多く、次いで「平成7年～平成16年」が17.0%となっている。



n = 653

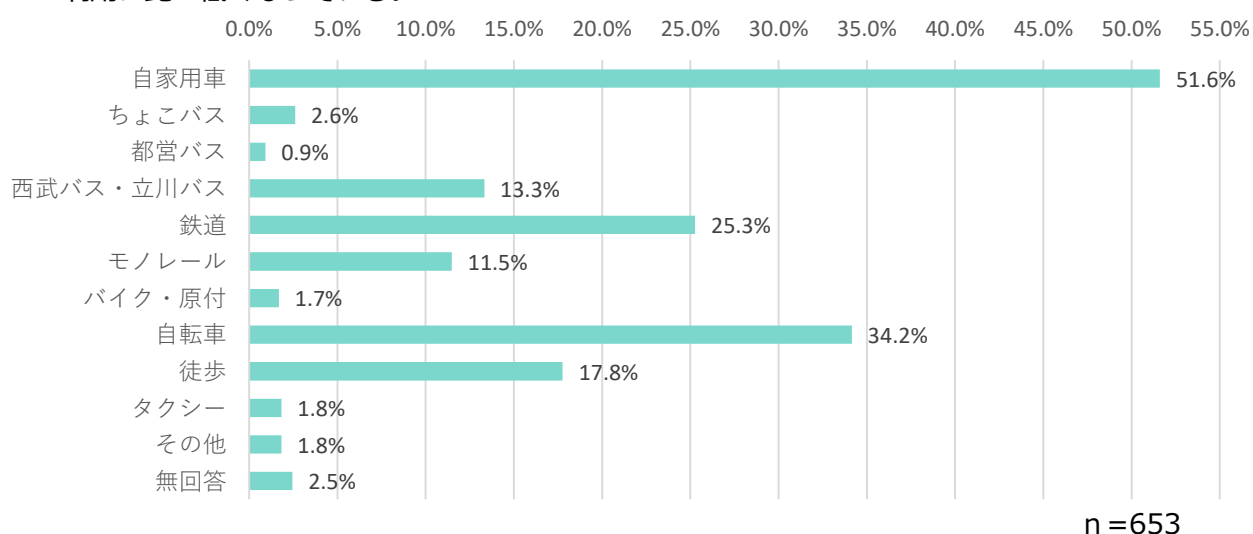
問 9.あなたの主な通勤・通学先はどこですか。（1つ選択）

- ・回答者の主な通勤・通学先は、「通勤・通学していない」が33.4%と最も多く、次いで「東大和市内」が16.2%であり、「23区内」は12.1%となっている。



問 10.あなたが日常生活（通勤、通学、買い物、通院等）で利用する主な移動手段について、次の中から長時間利用するものはどれですか。（2つ選択）

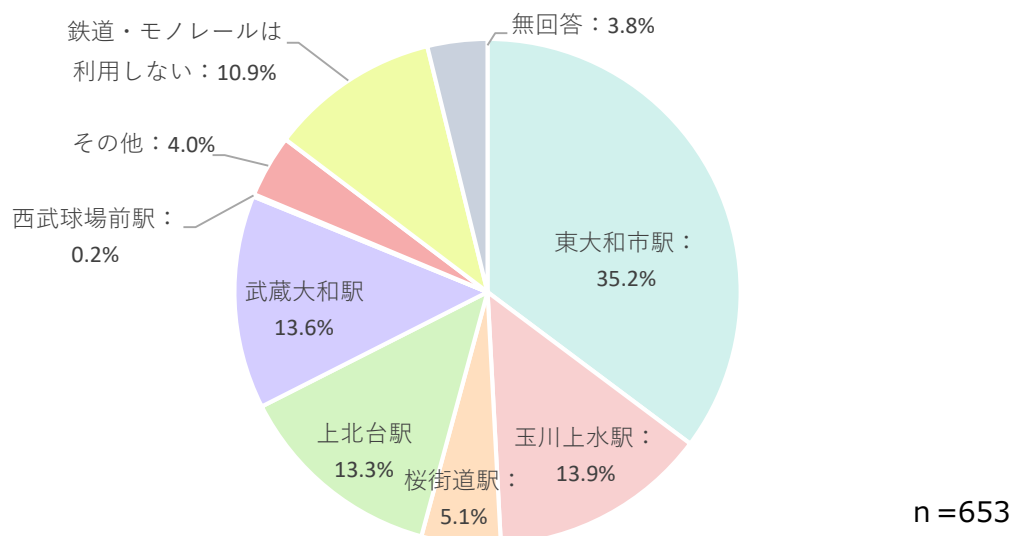
- ・日常生活で利用する主な移動手段は、「自家用車」が51.6%と最も多く、次いで「自転車」が34.2%となっている。
- ・「鉄道」は25.3%、「路線バス（西武バス・立川バス）」は13.3%と公共交通の利用は自家用車利用に比べ低くなっている。



問 11.あなたが日常生活（通勤、通学、買い物、通院等）で利用している主な駅はどこですか。

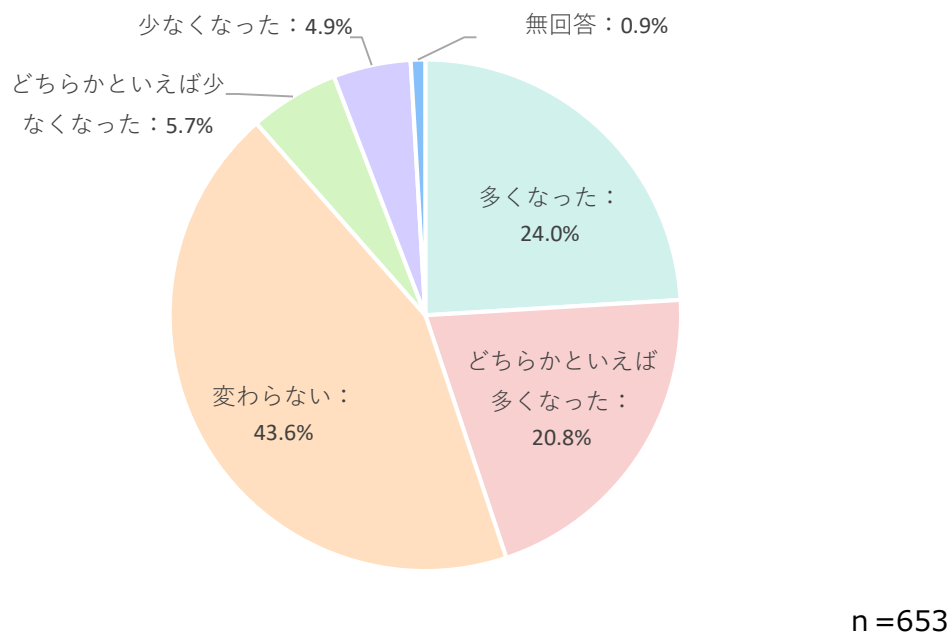
（1つ選択）

- ・日常生活で利用する主な駅は、「東大和市駅」が35.2%と最も多く、次いで「玉川上水駅」が13.9%となっている。



問 12.あなたが自宅やその周辺で過ごす時間は、新型コロナウイルス感染症の流行前までと比べて、次のうちどれにあてはまりますか。（1つ選択）

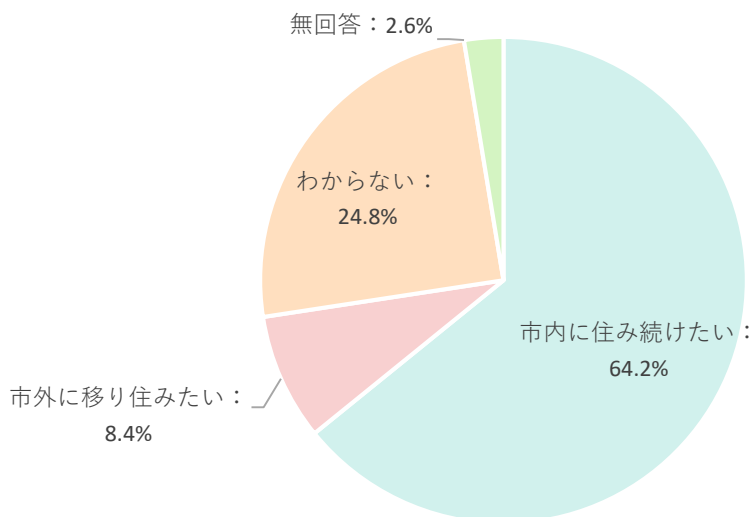
- ・新型コロナウイルス感染症の流行後の自宅やその周辺で過ごす時間は、「変わらない」が43.6%と最も多く、次いで「多くなった」が24.0%となっており、「どちらかといえば多くなった」と合わせると約48%を占める。



Ⅱ お住まいの地域について

問 13.あなたは、これからも東大和市に住み続けたいと思いますか。(1つ選択)

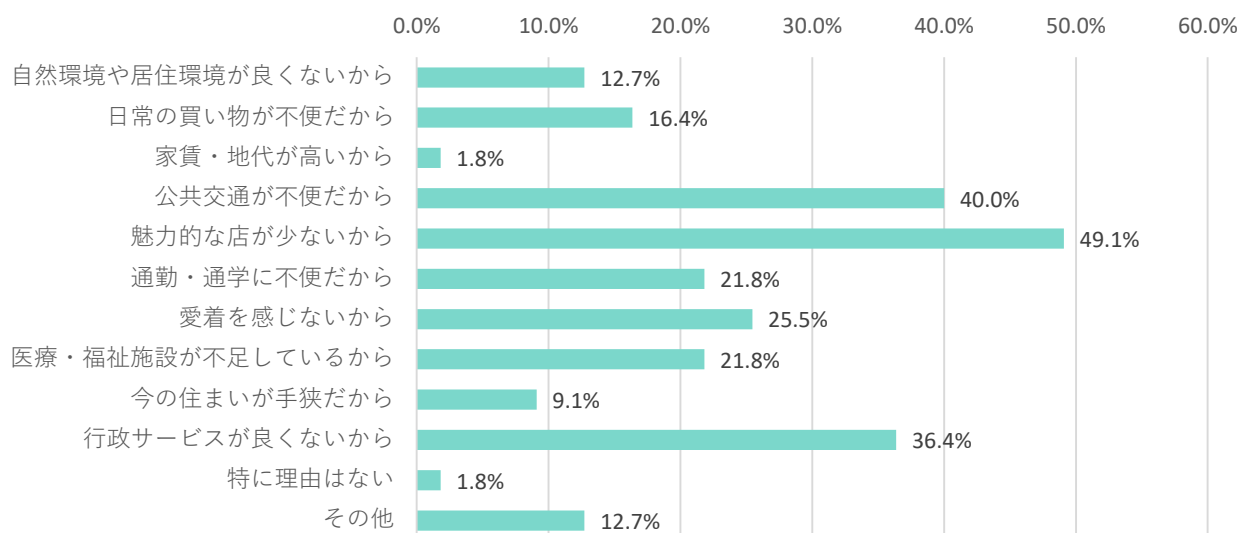
- ・東大和市の定住意向は、「市内に住み続けたい」が64.2%と最も多く、次いで「わからない」が24.8%、「市外に移り住みたい」は8.4%となっている。



n=653

問 14.【問 13 で 2（市外に移り住みたい）を選択した方のみ】市外に移り住みたいと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべて選択)

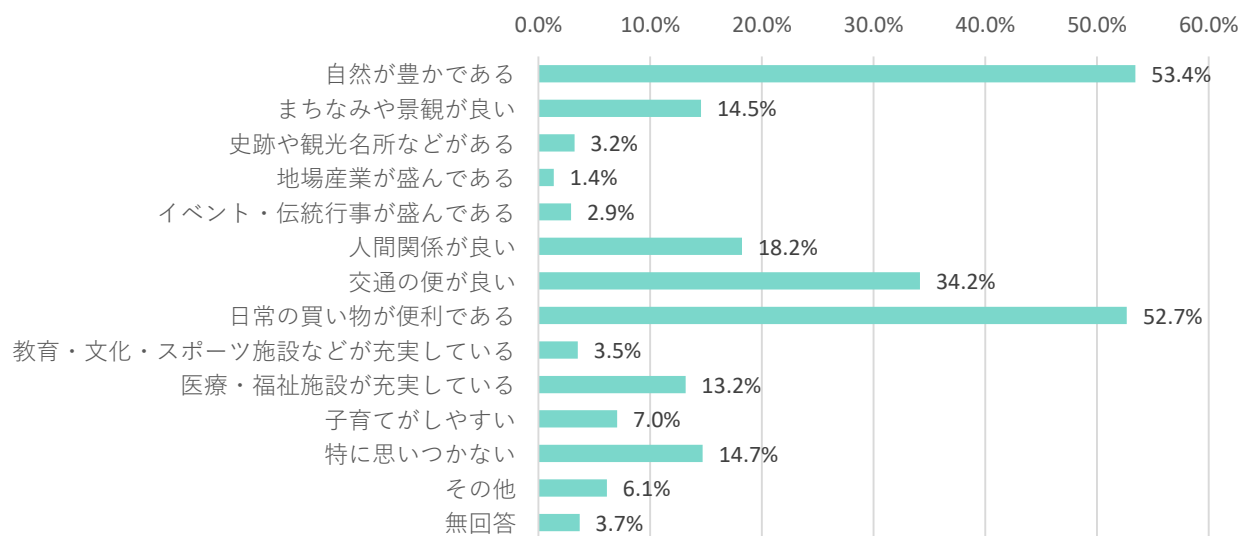
- ・東大和市外に移り住みたい理由は「魅力的な店が少ないから」が49.1%と最も多く、次いで「公共交通が不便だから」が40.0%、「行政サービスが良くないから」が36.4%となっている。



n=55

問 15.あなたの住んでいる地域の魅力は何ですか。(あてはまるものすべて選択)

・住んでいる地域の魅力は、「自然が豊かである」が53.4%と最も多く、次いで、「日常の買い物が便利である」が52.7%となっている。



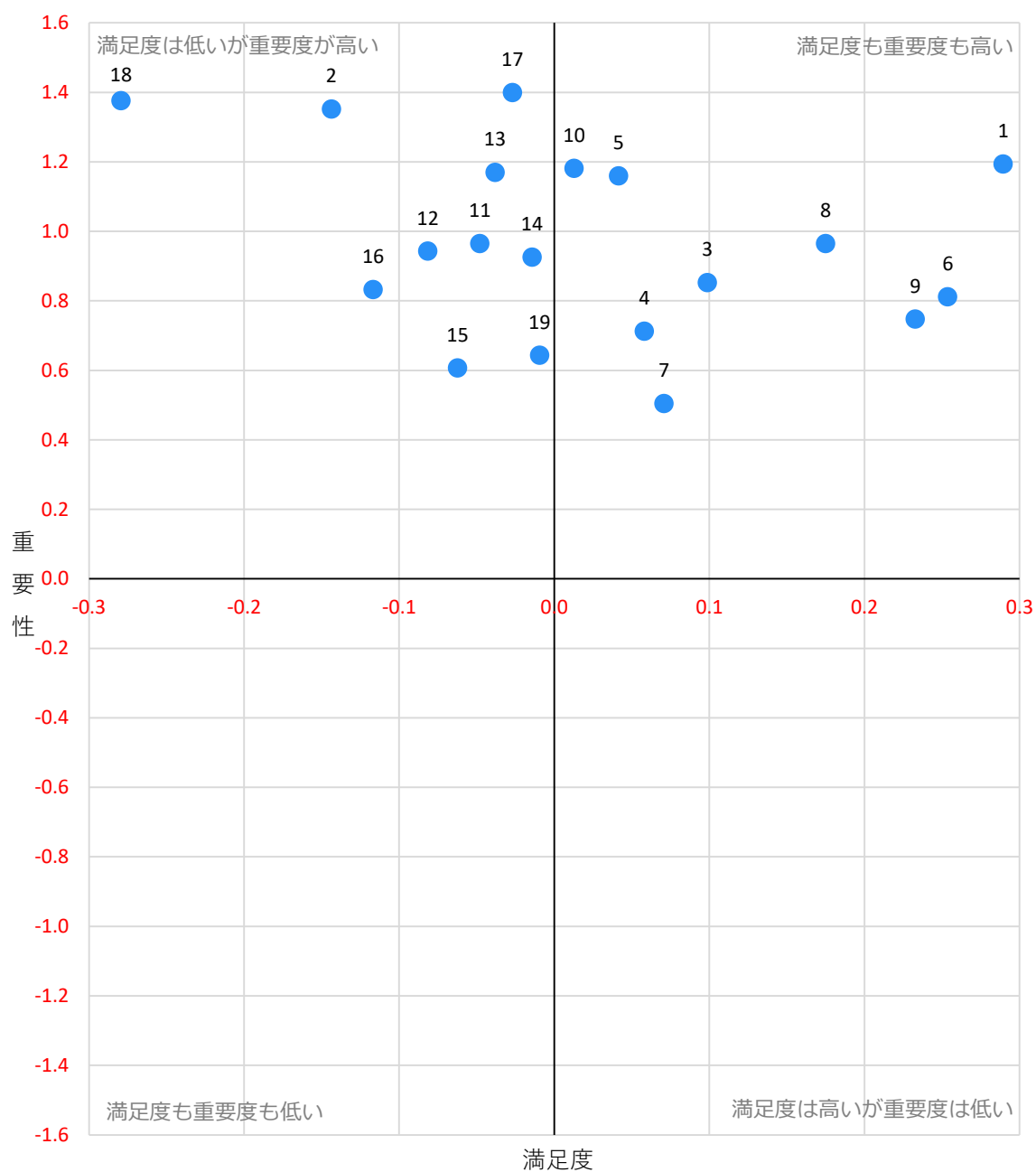
n = 653

Ⅲ 東大和市の都市づくりの取組について

問 16.あなたは、東大和市の都市づくりの取組（１～２０）について、現在どのくらい満足していますか。

また、これからの重要性はどのように感じていますか。（各項目、１つ選択）

- ・東大和市の都市づくりの取組に対する満足度・重要度について、点数化して平均値を算出した結果、満足度の平均は0.0、重要度の平均は0.7となった。（最大2.0、最小-2.0）
- ・項目別にみるとすべての項目について、重要性が認識されており、道路や交通、緑に関する項目は平均以上の満足度となっている。また、防犯や歩行空間、環境等に関する項目は平均以下の満足度となっている。



n = 653

東大和市の都市づくりの取組内容

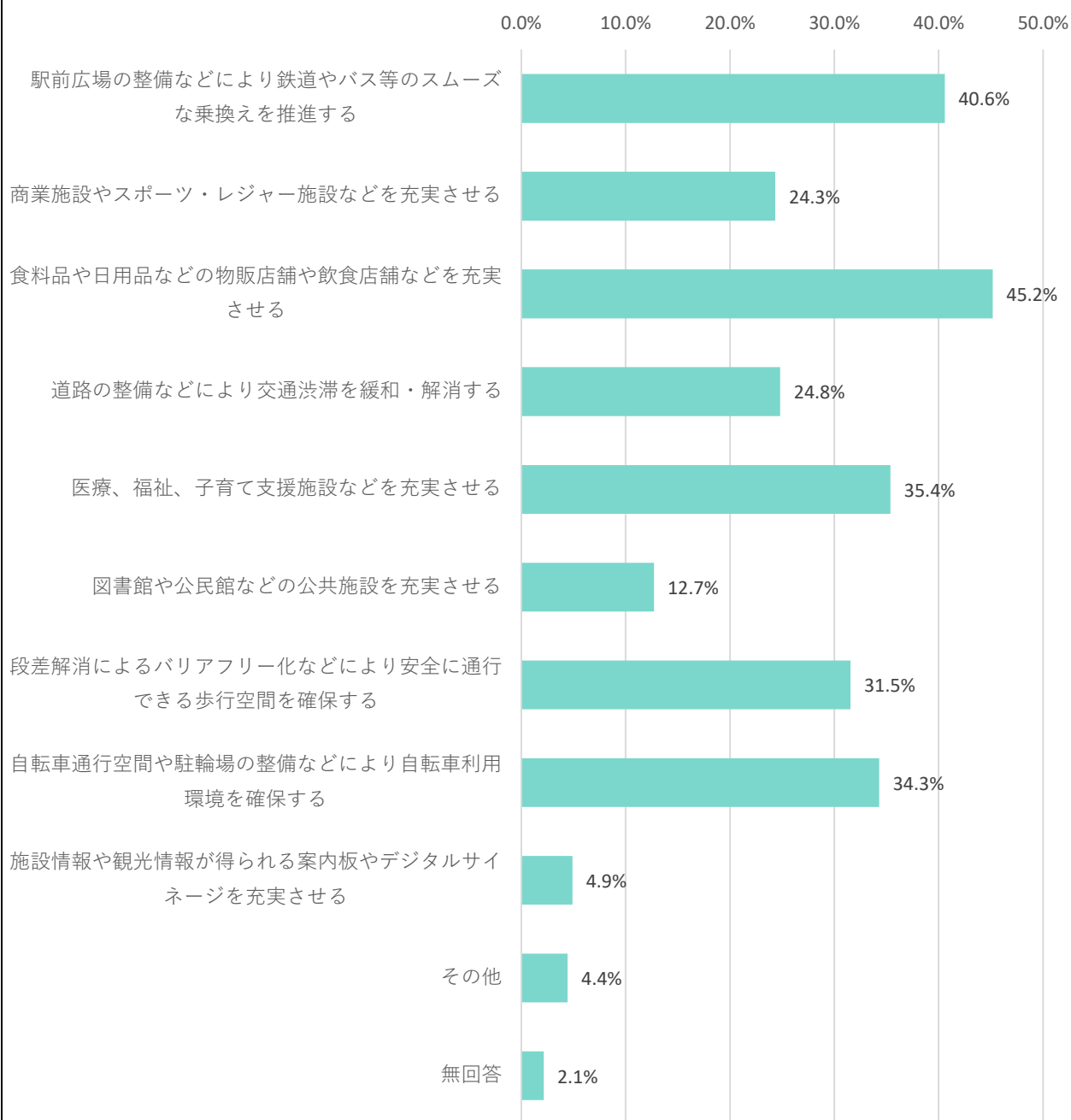
1	道路の整備 満足
2	歩行空間等の整備
3	駐輪場の整備
4	駐車場の整備
5	公共交通サービス
6	狭山丘陵の緑の保全・活用
7	農地の保全・活用
8	公園・緑地の整備
9	市街地の緑化
10	住まいの防災性・防犯性
11	多様な世帯に対応した住まい
12	環境に配慮した住まい
13	公共施設等のバリアフリー化
14	景観都市づくり
15	観光・レクリエーション都市づくり
16	低炭素型都市づくり
17	災害に強い都市づくり
18	防犯施設の整備
19	協働の都市づくり

赤は満足度が平均以上の項目、緑は平均以下の項目。

Ⅳ 都市づくりの個別課題について

問 17. 鉄道・モノレール駅（東大和市、玉川上水、桜街道、上北台、武蔵大和）周辺において、今後どのようなことが重要だと思いますか。（3つまで選択）

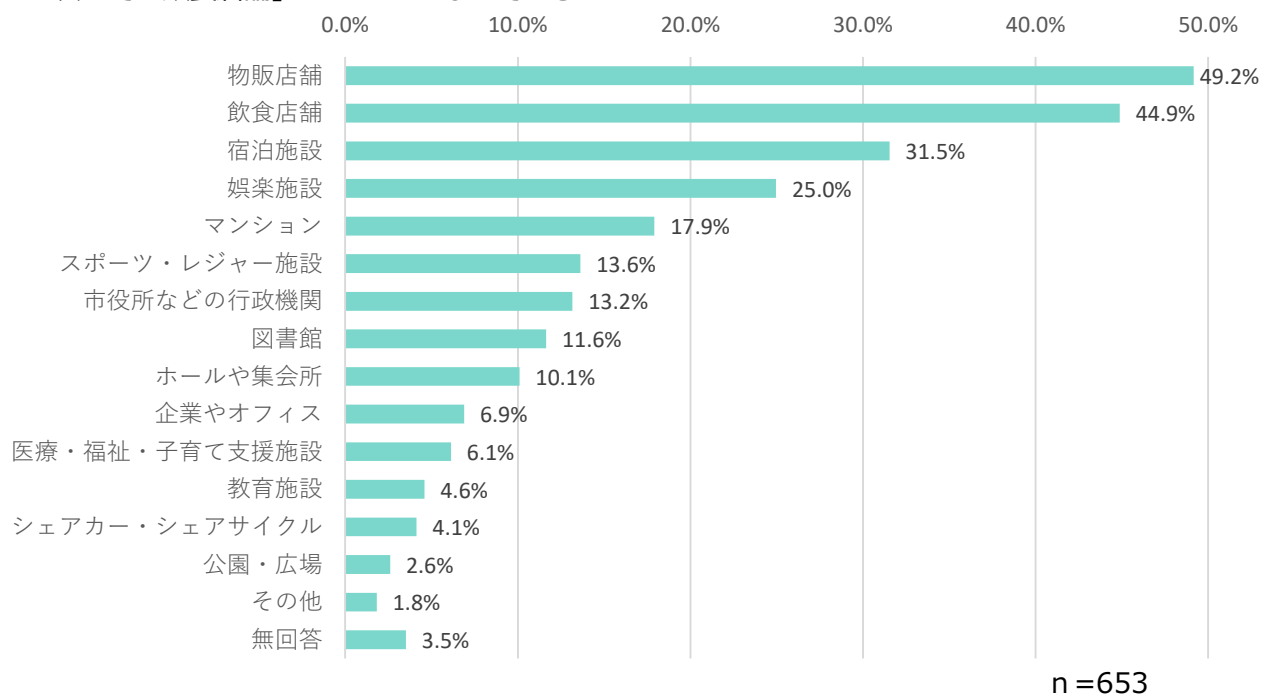
・鉄道・モノレール駅周辺において今後重要なことは、「食料品や日用品などの物販店舗や飲食店舗などを充実させる」が45.2%と最も多く、次いで「駅前広場の整備などにより鉄道やバス等のスムーズな乗換えを推進する」が40.6%となっている。



n=653

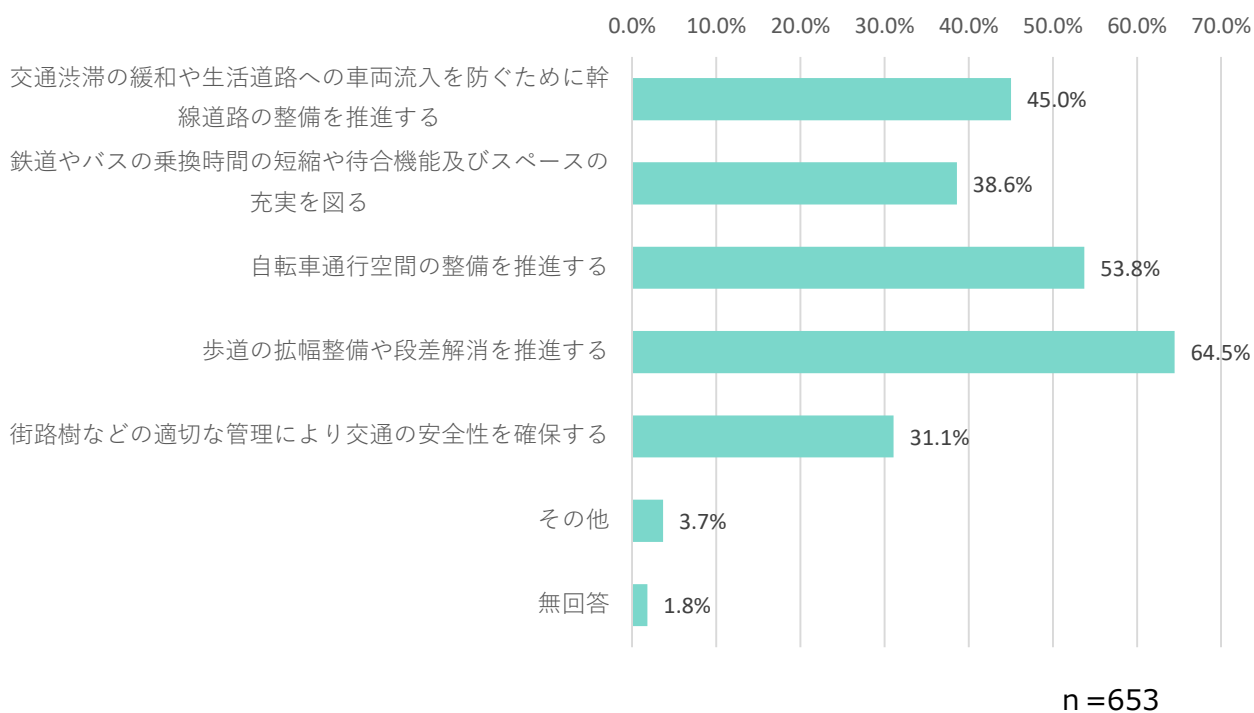
問 18.鉄道・モノレール駅（東大和市、玉川上水、桜街道、上北台、武蔵大和）周辺において、どのような施設・機能があるといいと思いますか。（3つまで選択）

・鉄道・モノレール駅周辺においてあるといい施設・機能は、「物販店舗」が49.2%と最も多く、次いで「飲食店舗」が44.9%となっている。



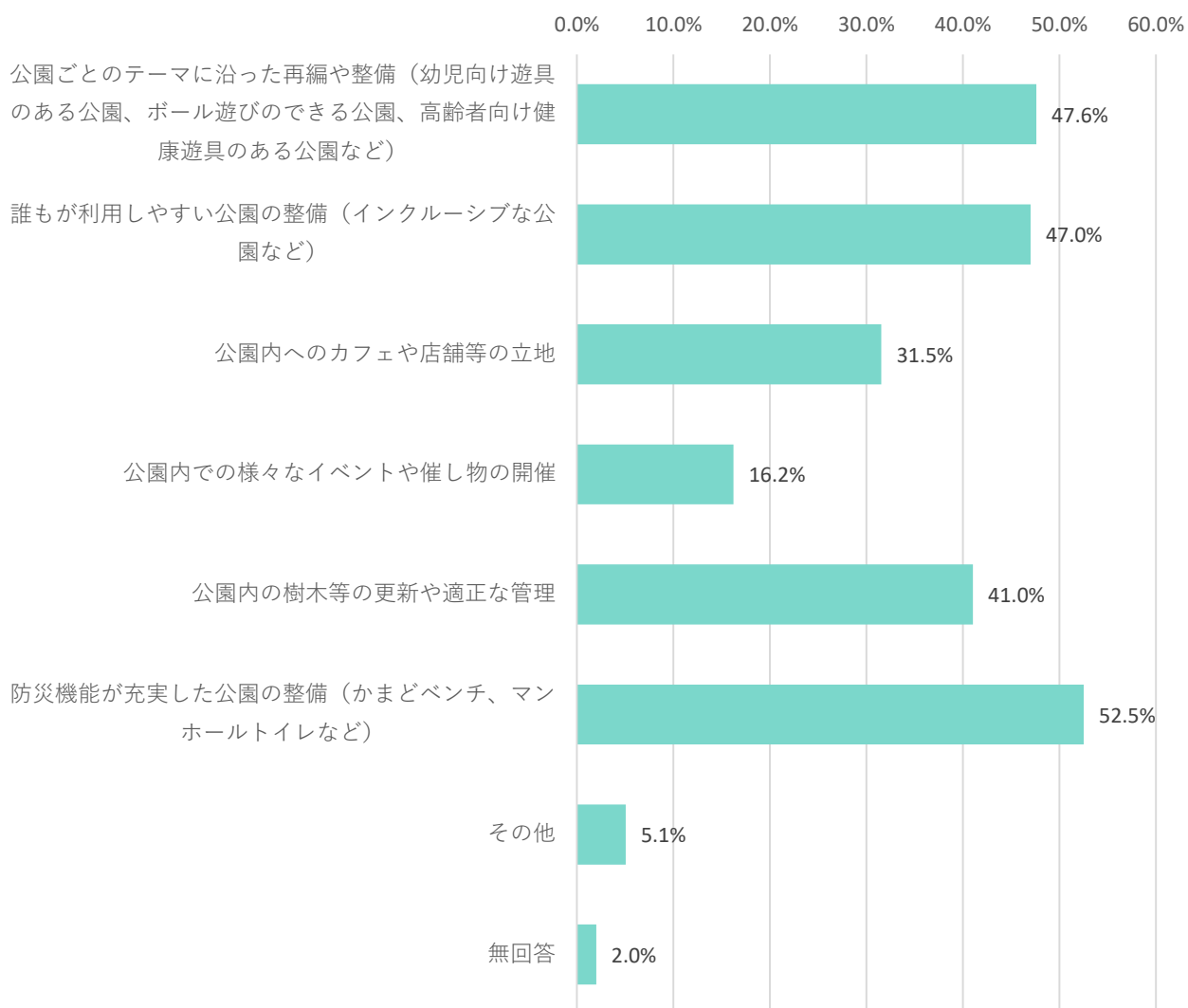
問 19.道路・交通について、今後どのようなことが重要だと思いますか。（3つまで選択）

・道路・交通について今後重要なことは、「歩道の拡幅整備や段差解消を推進する」が64.5%と最も多く、次いで「自転車通行空間の整備を推進する」が53.8%となっている。



問 20.公園の整備・管理について、今後どのようなことが重要だと思いますか。(3 つまで選択)

・公園の整備・管理について今後重要なことは、「防災機能が充実した公園の整備（かまどベンチ、マンホールトイレなど）」が52.5%と最も多く、次いで「公園ごとのテーマに沿った再編や整備（幼児向け遊具のある公園、ボール遊びのできる公園、高齢者向け健康遊具のある公園など）」が47.6%となっている。

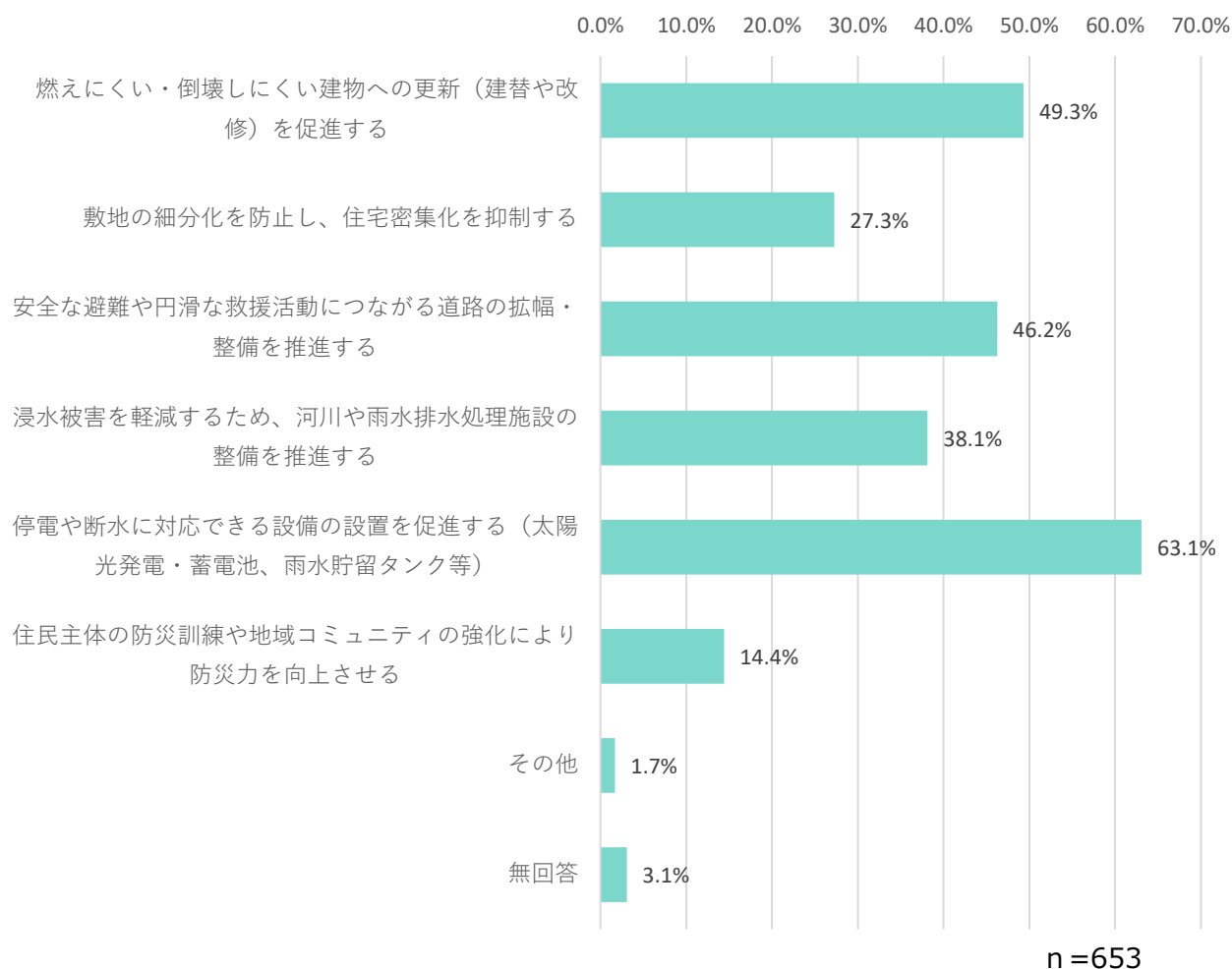


n = 653

問 21.住宅地の防災性の向上について、今後どのようなことが重要だと思いますか。

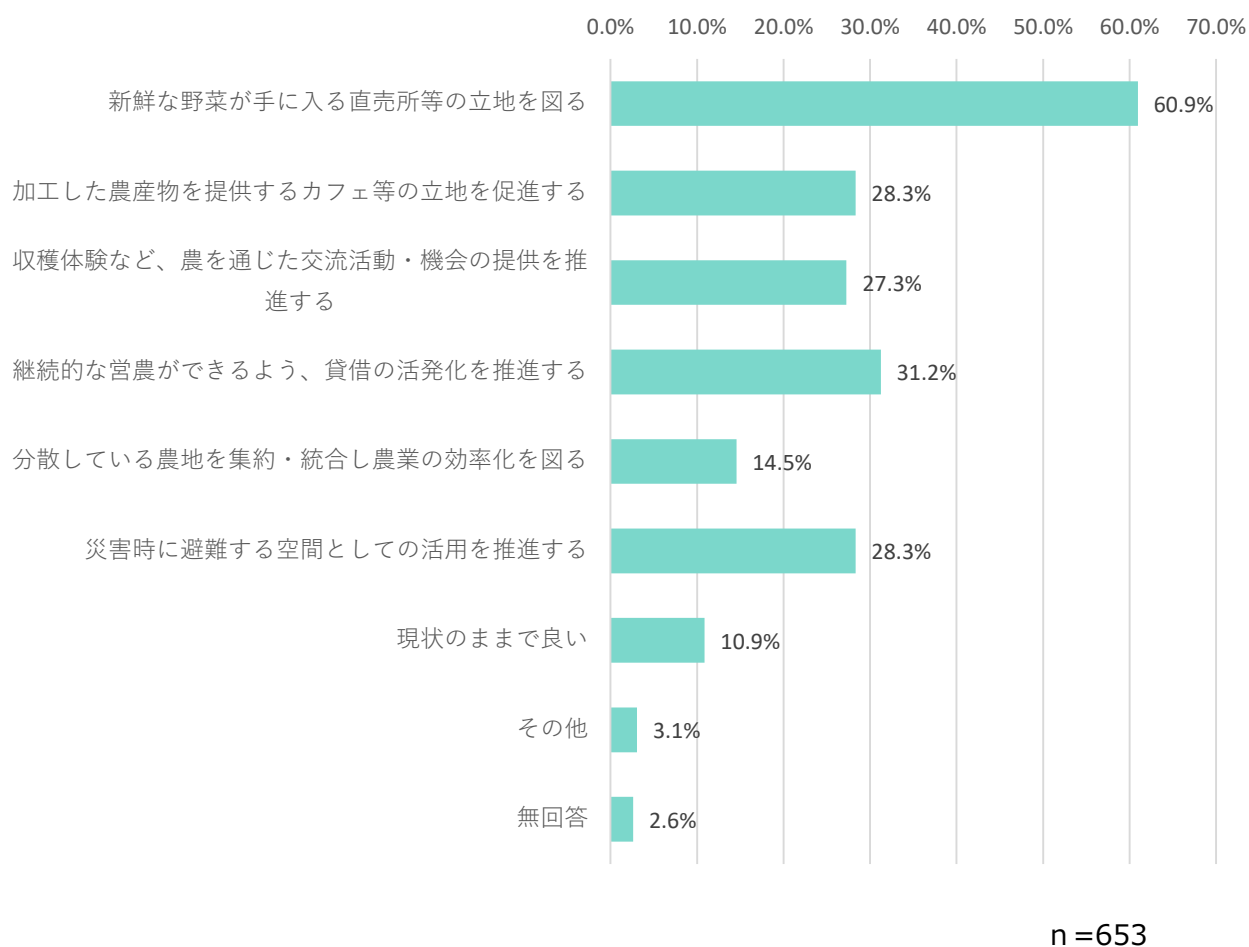
(3 つまで選択)

- ・住宅地の防災性の向上について今後重要なことは、「停電や断水に対応できる設備の設置を促進する（太陽光発電・蓄電池、雨水貯留タンク等）」が63.1%と最も多く、次いで「燃えにくい・倒壊しにくい建物への更新（建替や改修）を促進する」が49.3%となっている。



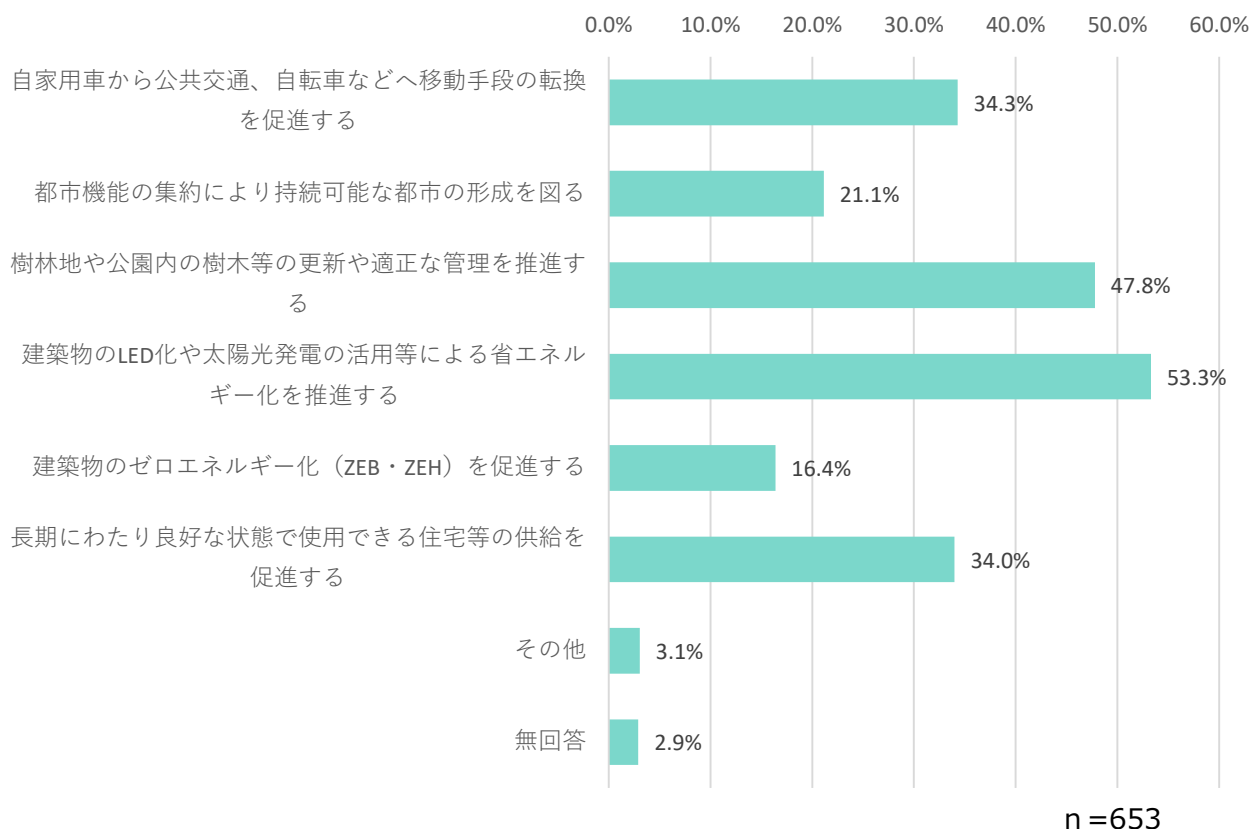
問 22. 市内の農地について、今後どのようなことが重要だと思いますか。（3 つまで選択）

・市内の農地について今後重要なことは、「新鮮な野菜が手に入る直売所等の立地を図る」が60.9%と最も多く、次いで「継続的な営農ができるよう、貸借の活発化を推進する」が31.2%となっている。



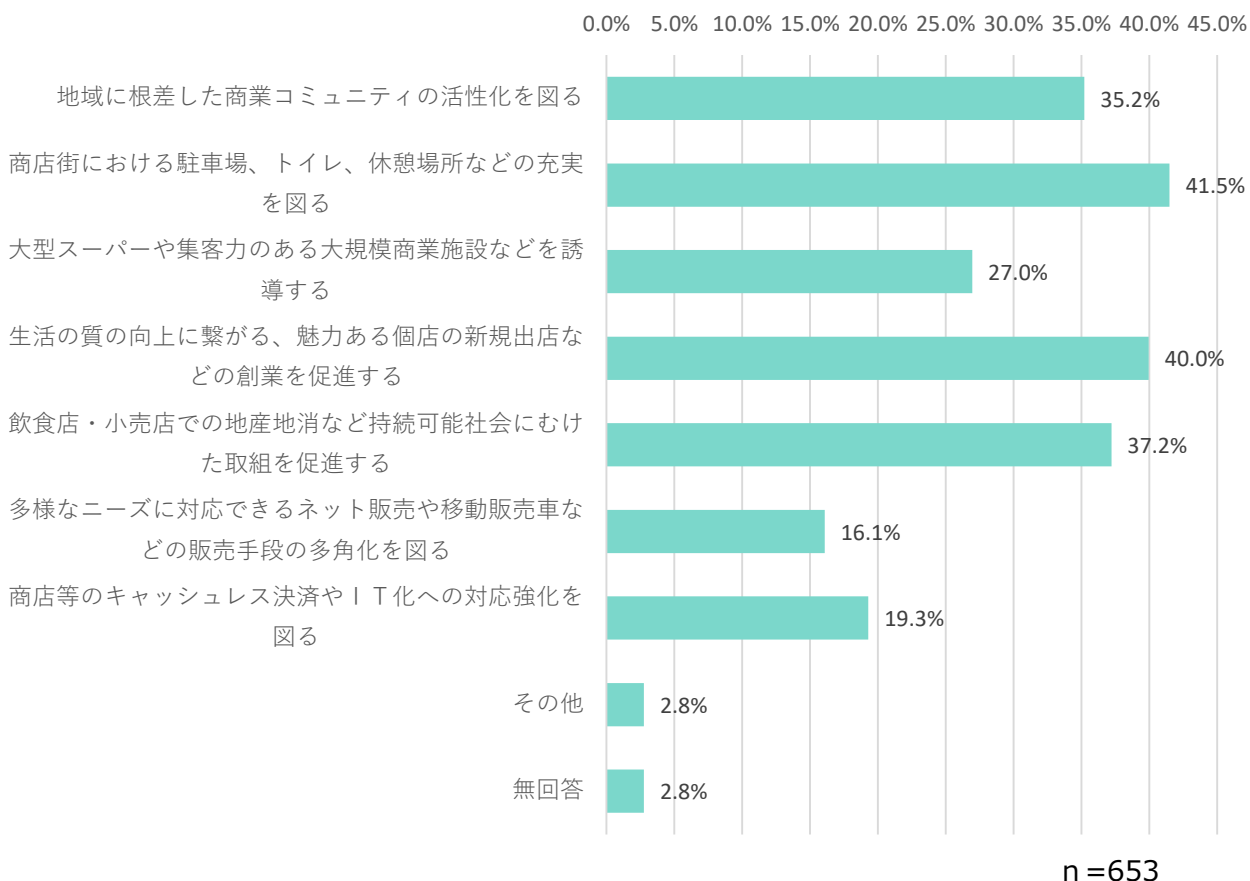
問 23. 環境にやさしい都市づくり（地球温暖化対策・脱炭素都市づくり等）に関して、今後どのようなことが重要だと思いますか。（3 つまで選択）

- ・環境にやさしい都市づくりについて今後重要なことは、「建築物のLED化や太陽光発電の活用等による省エネルギー化を推進する」が53.3%と最も多く、次いで「樹林地や公園内の樹木等の更新や適正な管理を推進する」が47.8%となっている。



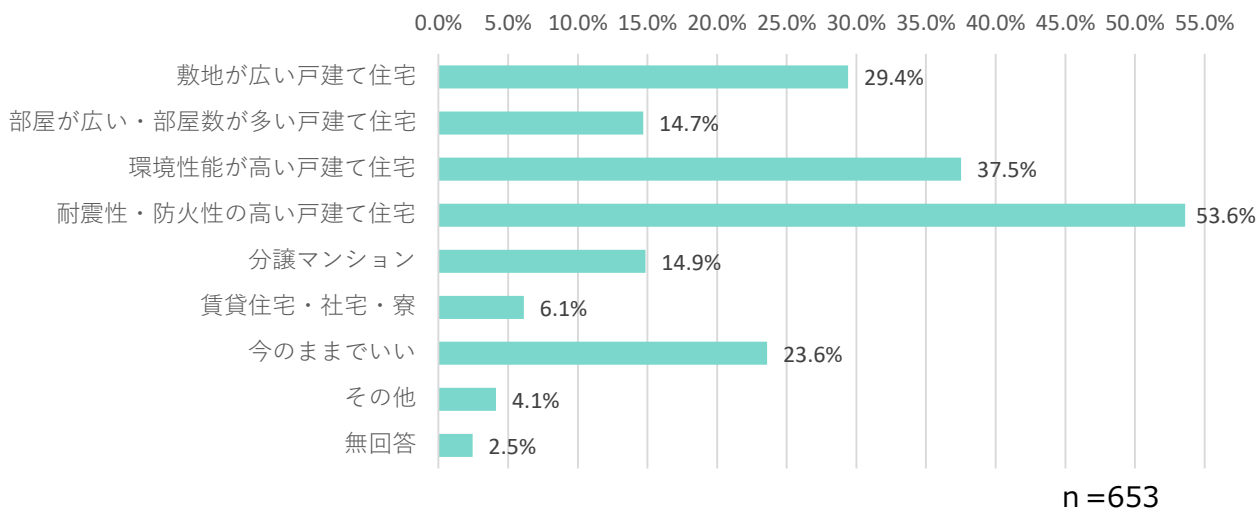
問 24.市内の商業の発展に関して、今後どのようなことが重要だと思いますか。（3つまで選択）

・市内の商業の発展に関して今後重要なことは、「商店街における駐車場、トイレ、休憩場所などの充実を図る」が41.5%と最も多く、次いで「生活の質の向上に繋がる、魅力ある個店の新規出店などの創業を促進する」が40.0%となっている。



問 25.将来、住み替えや建て替えをする場合、どのような住まいを希望しますか。（3つまで選択）

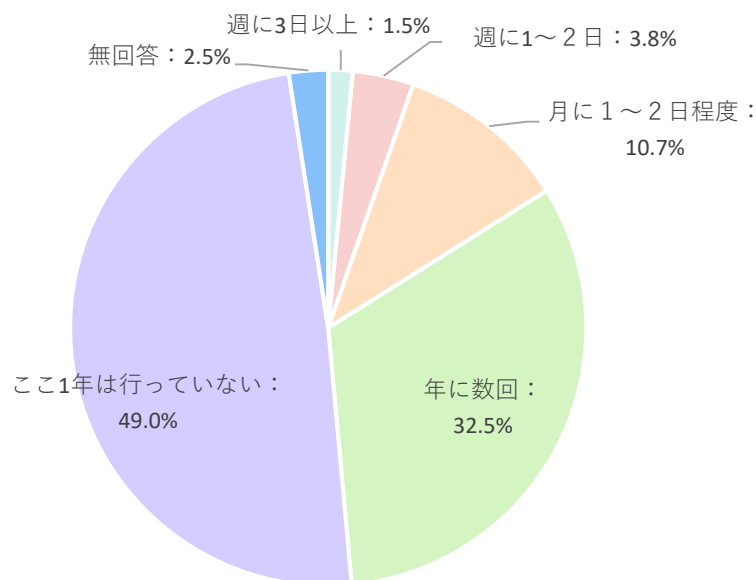
・将来の希望の住まいは、「耐震性・防火性の高い戸建て住宅」が53.6%と最も多く、次いで「環境性能が高い戸建て住宅」が37.5%となっている。



V 狭山丘陵（多摩湖や周辺の公園緑地を含む）について

問 26.狭山丘陵に出かける頻度について、教えてください。（1つ選択）

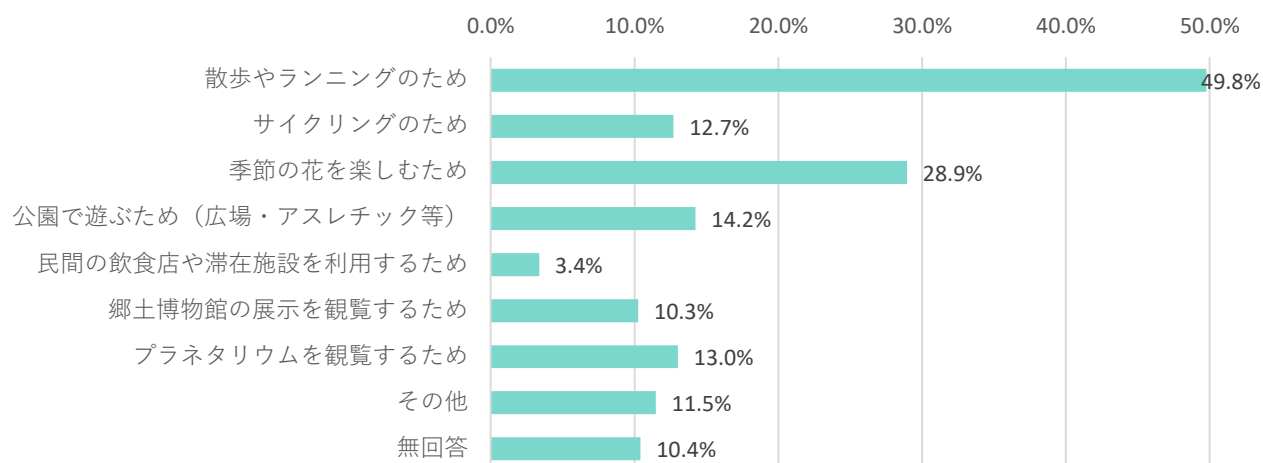
- ・狭山丘陵に出かける頻度は、「ここ1年は行っていない」が49.0%と最も多く、次いで「年に数回」が32.5%となっている。



n = 653

問 27.狭山丘陵に出かける目的について、教えてください。（3つまで選択）

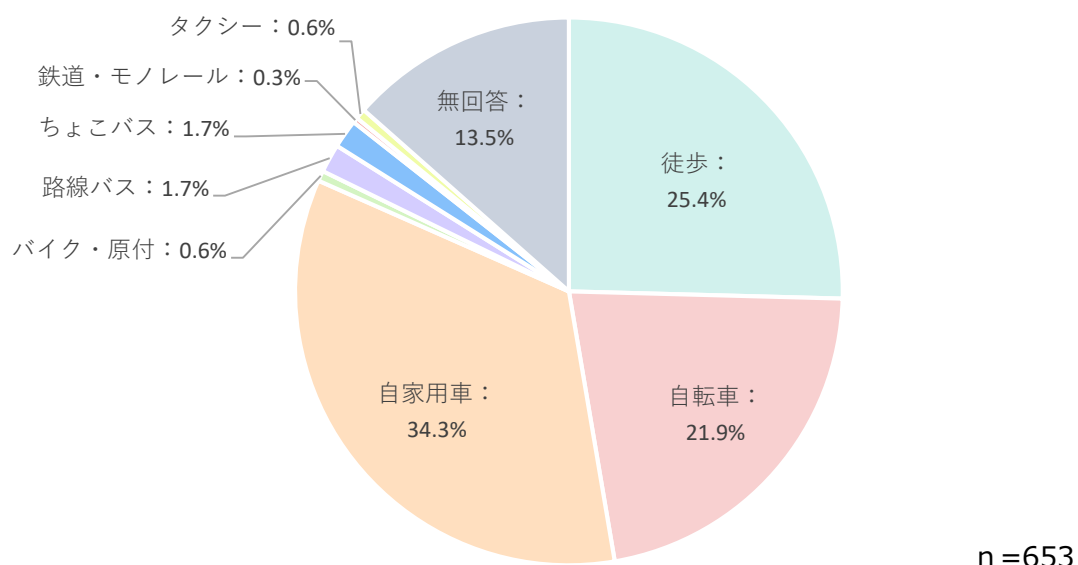
- ・狭山丘陵に出かける目的は、「散歩やランニングのため」が49.8%と最も多く、次いで「季節の花を楽しむため」が28.9%となっている。



n = 653

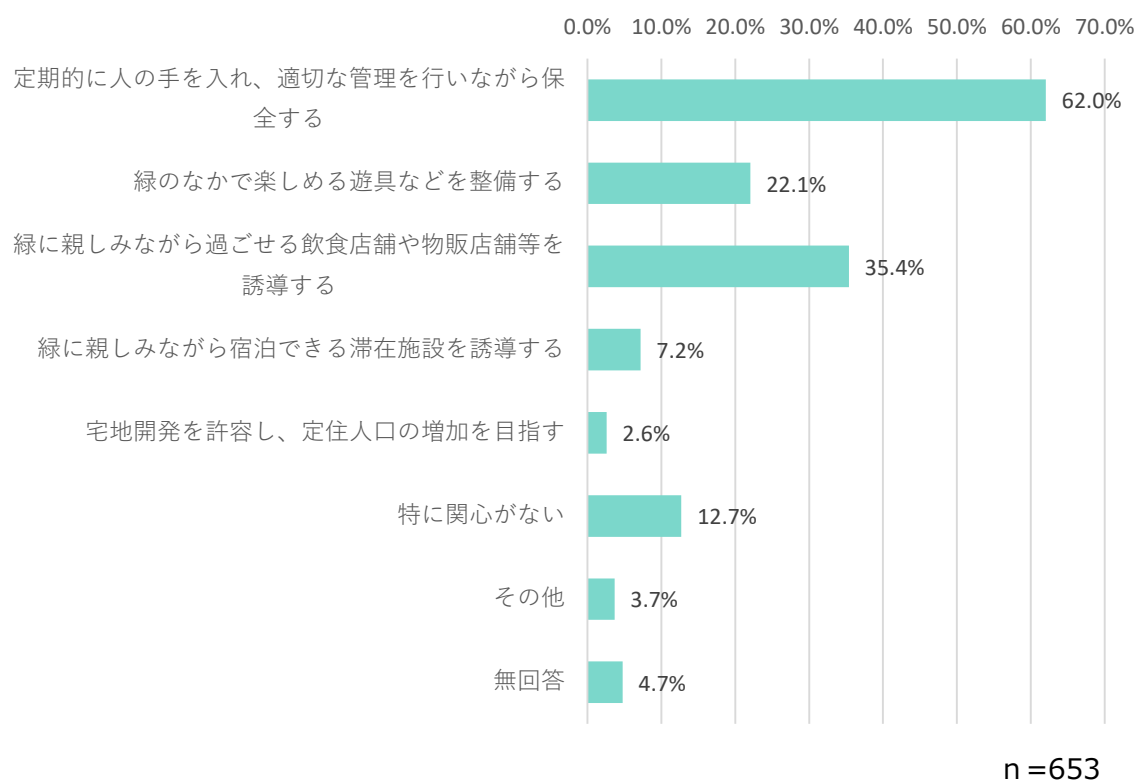
問 28.狭山丘陵までの主な交通手段について、教えてください。（1つ選択）

・狭山丘陵までの交通手段は、「自家用車」が34.3%と最も多く、次いで「徒歩」が25.4%となっている。



問 29.狭山丘陵の今後のあり方について、どのようにお考えですか。（2つまで選択）

・狭山丘陵の今後のあり方は、「定期的に人の手を入れ、適切な管理を行いながら保全する」が62.0%と最も多く、次いで「緑に親しみながら過ごせる飲食店舗や物販店舗等を誘導する」が35.4%となっている。

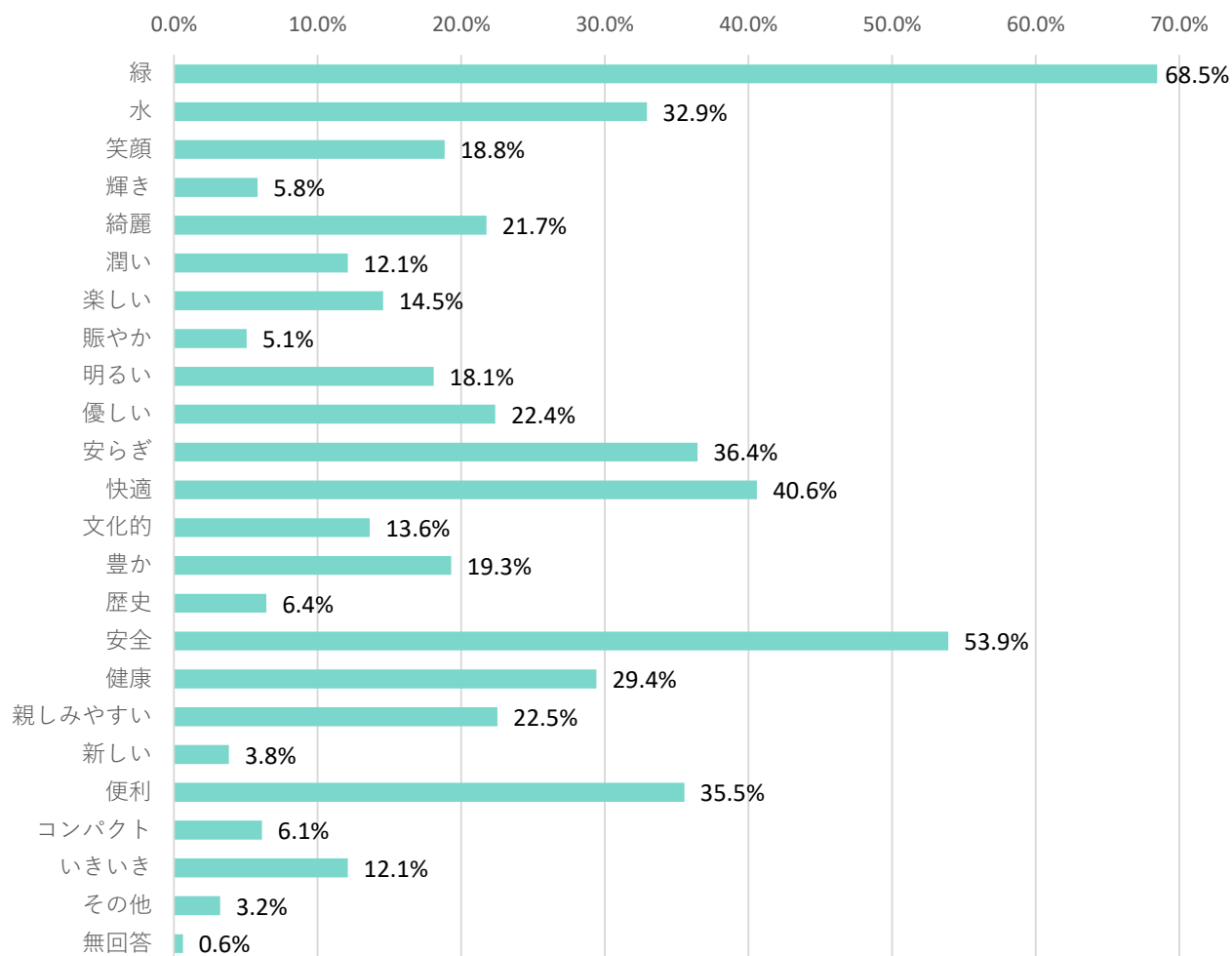


VI 将来に望む東大和市の都市のイメージについて

問 30.あなたは、東大和市の都市の将来像として、どのようなキーワードが望ましいと思いますか。

(あてはまるものすべて選択)

- ・将来像として望ましいキーワードは、「緑」が68.5%と最も多く、次いで「安全」が53.9%となっている。

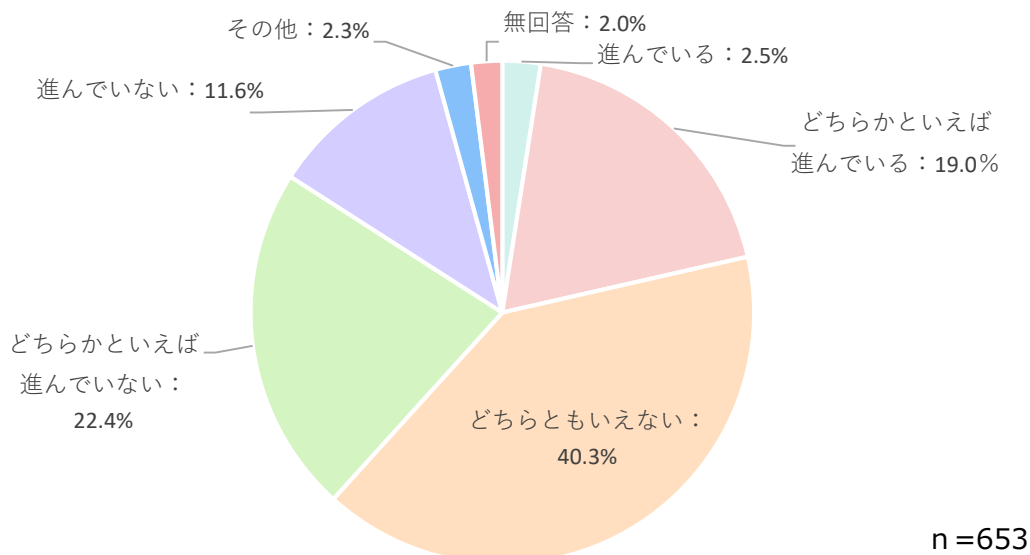


n = 653

VII 東大和市の都市づくりの進め方について

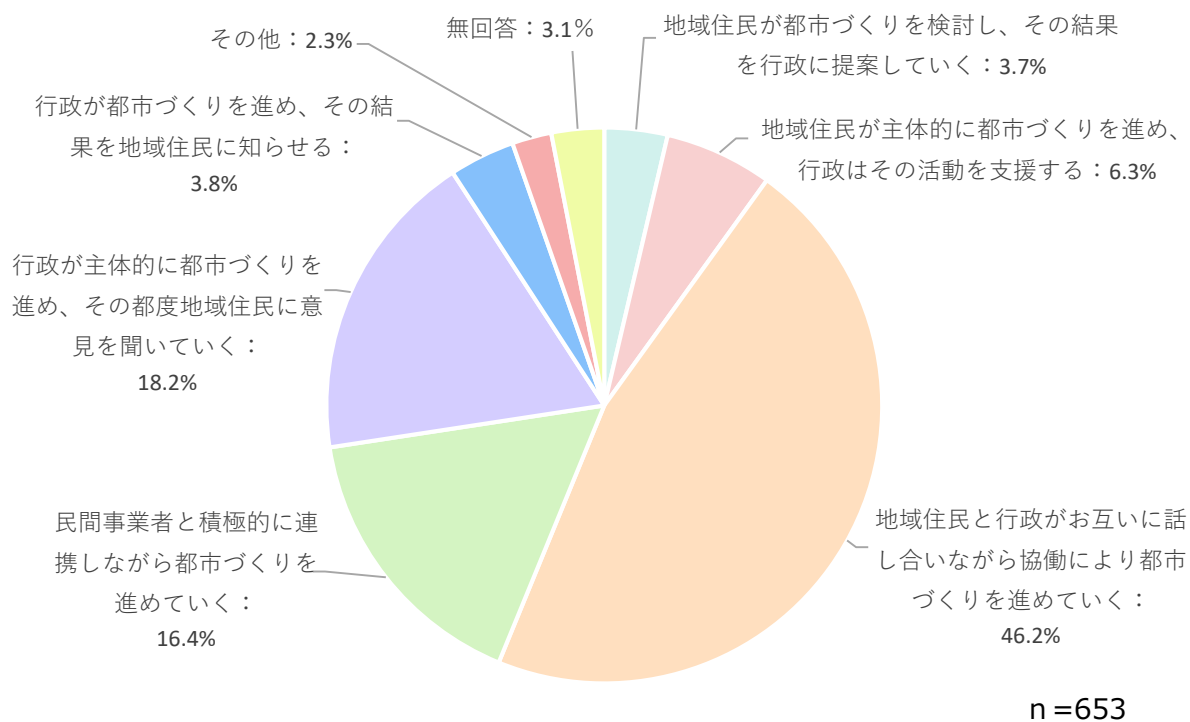
問 31.あなたは、東大和市の都市づくりについてどのように感じていますか。(1つ選択)

- ・東大和市の都市づくりについて感じていることは、「どちらともいえない」が40.3%と最も多く、次いで「どちらかといえば進んでいない」が22.4%となっている。



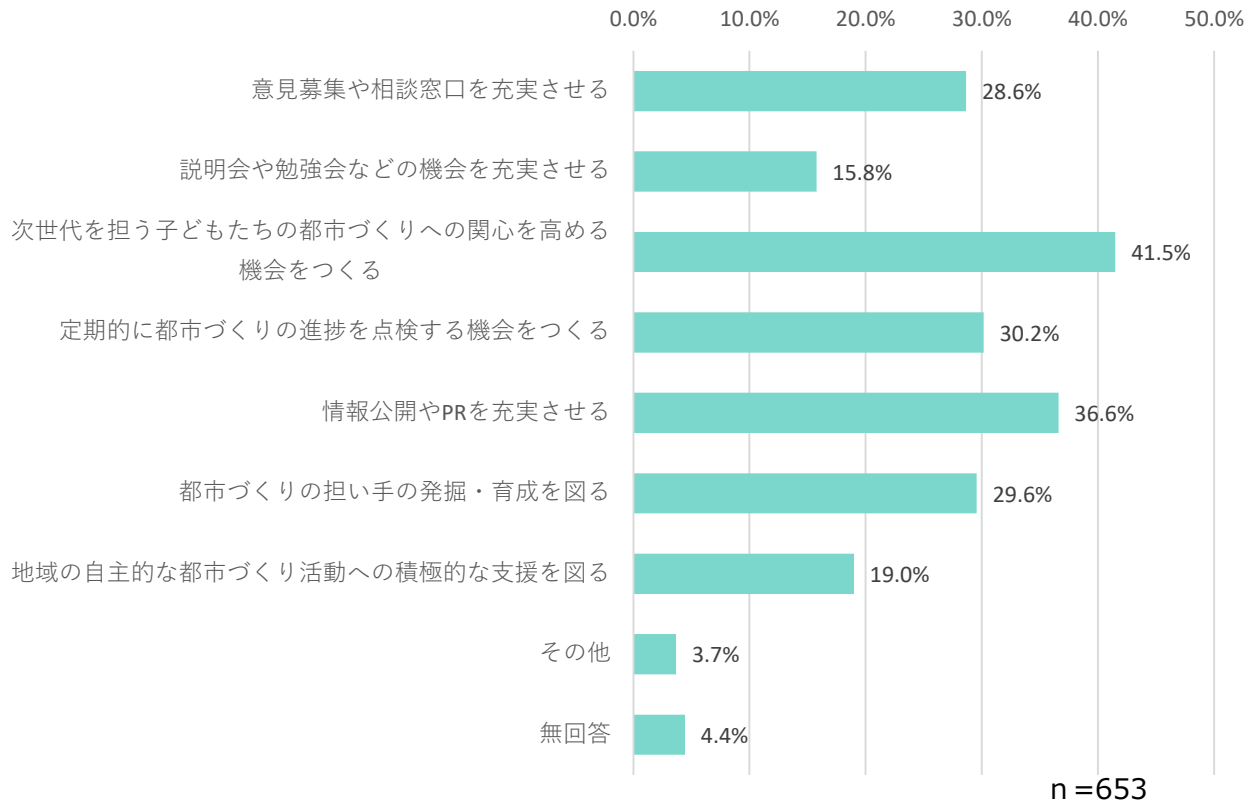
問 32.あなたは、東大和市の都市づくりをどのように進めるべきだと思いますか。(1つ選択)

- ・東大和市の都市づくりの進め方は、「地域住民と行政がお互いに話し合いながら協働により都市づくりを進めていく」が46.2%と最も多く、次いで「行政が主体的に都市づくりを進め、その都度地域住民に意見を聞いていく」が18.2%となっている。



問 33.あなたが行政に望む、東大和市の都市づくりの取組は何ですか。（3つまで選択）

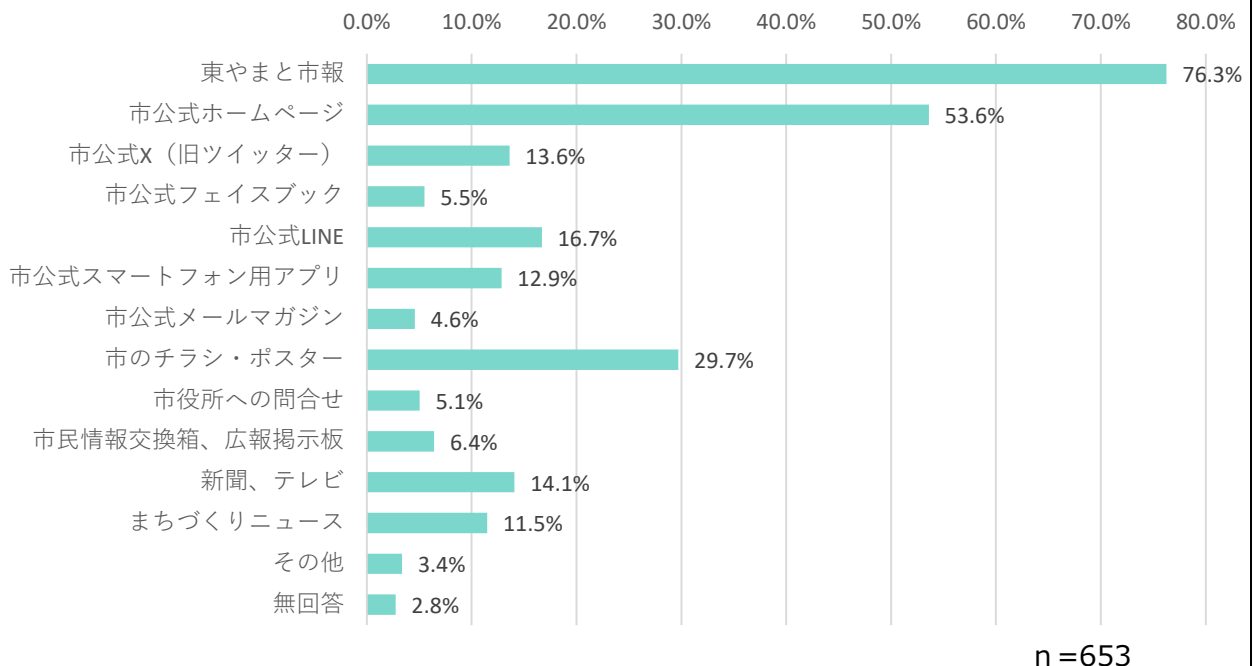
・行政に望む都市づくりの取組は、「次世代を担う子どもたちの都市づくりへの関心を高める機会をつくる」が41.5%と最も多く、次いで「情報公開やPRを充実させる」が36.6%となっている。



問 34.あなたは、東大和市の都市づくりの情報を得る有効な手段は、何だと思いますか。

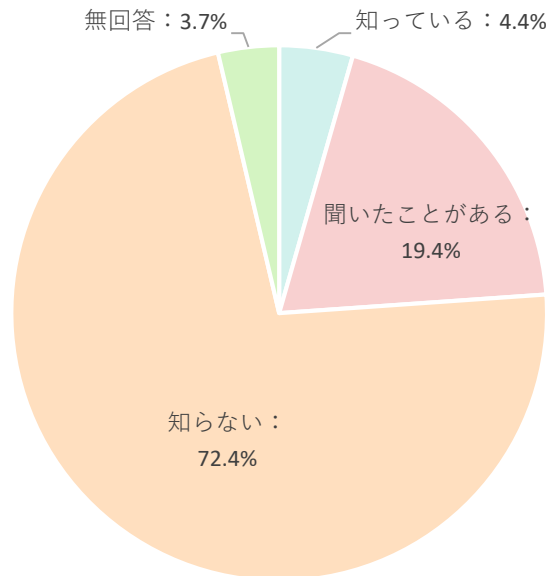
（あてはまるものすべて選択）

・東大和市の情報を得る有効な手段は、「東やまと市報」が76.3%と最も多く、次いで「市公式ホームページ」が53.6%となっている。



問 35.あなたは、「東大和市都市マスタープラン」を知っていますか。(1つ選択)

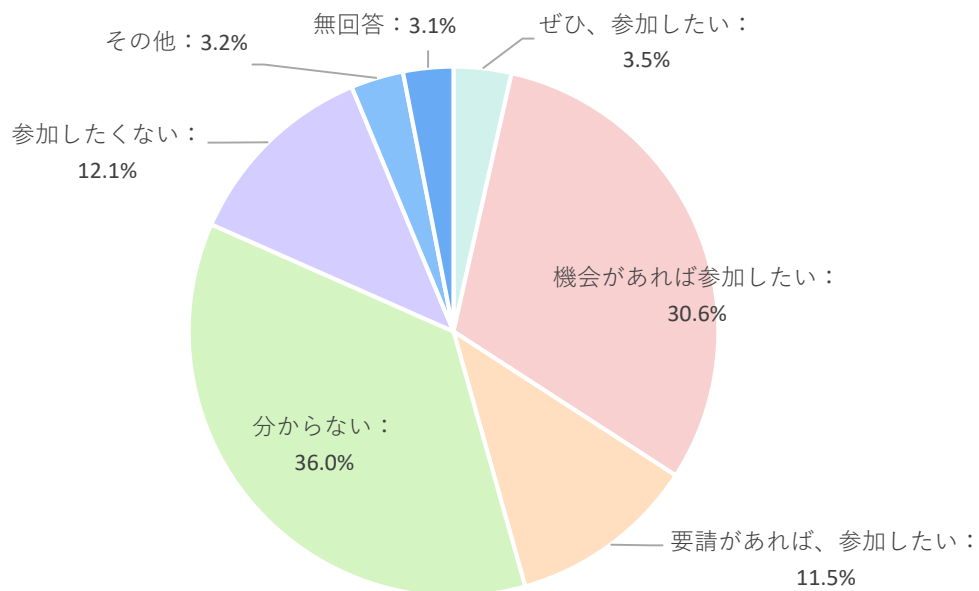
- ・東大和市都市マスタープランの既知の有無は、「知らない」が72.4%と最も多く、次いで「聞いたことがある」が19.4%となっている。



n = 653

問 36.あなたは、東大和市の都市づくりに参加したいですか。(1つ選択)

- ・東大和市の都市づくりに参加意向は「分からない」が36.0%と最も多く、次いで「機会があれば参加したい」が30.6%となっている。



n = 653

VIII その他

問 37. 東大和市の都市づくりについて、ご意見等があればご自由にお書きください。

※問 37 については、クロス集計作業とあわせて確認作業中です。